強固な防水層を形成して、建物をしっかりガード

# コスモガードN-1

COSMO GUARD N-1

株式会社ネクストウインド

環境にやさしい水系・浸透性吸水防止剤

# コスモガード N-1

## COSMO GUARD N-1

コスモガードN-1は、吸水性のある素材に塗布、浸透させることにより、
素材の内部に保護層を構成し、吸水を抑制する性能があります。
この性能が、吸水によって起こる
劣化現象（塩害・凍害・中性化等）を抑制し、
建物や構造物の延命化を格段に向上させます。

有毒な
揮発性ガスが
発生しません。

コンクリートにも
陶磁器タイル面
にも施工可能

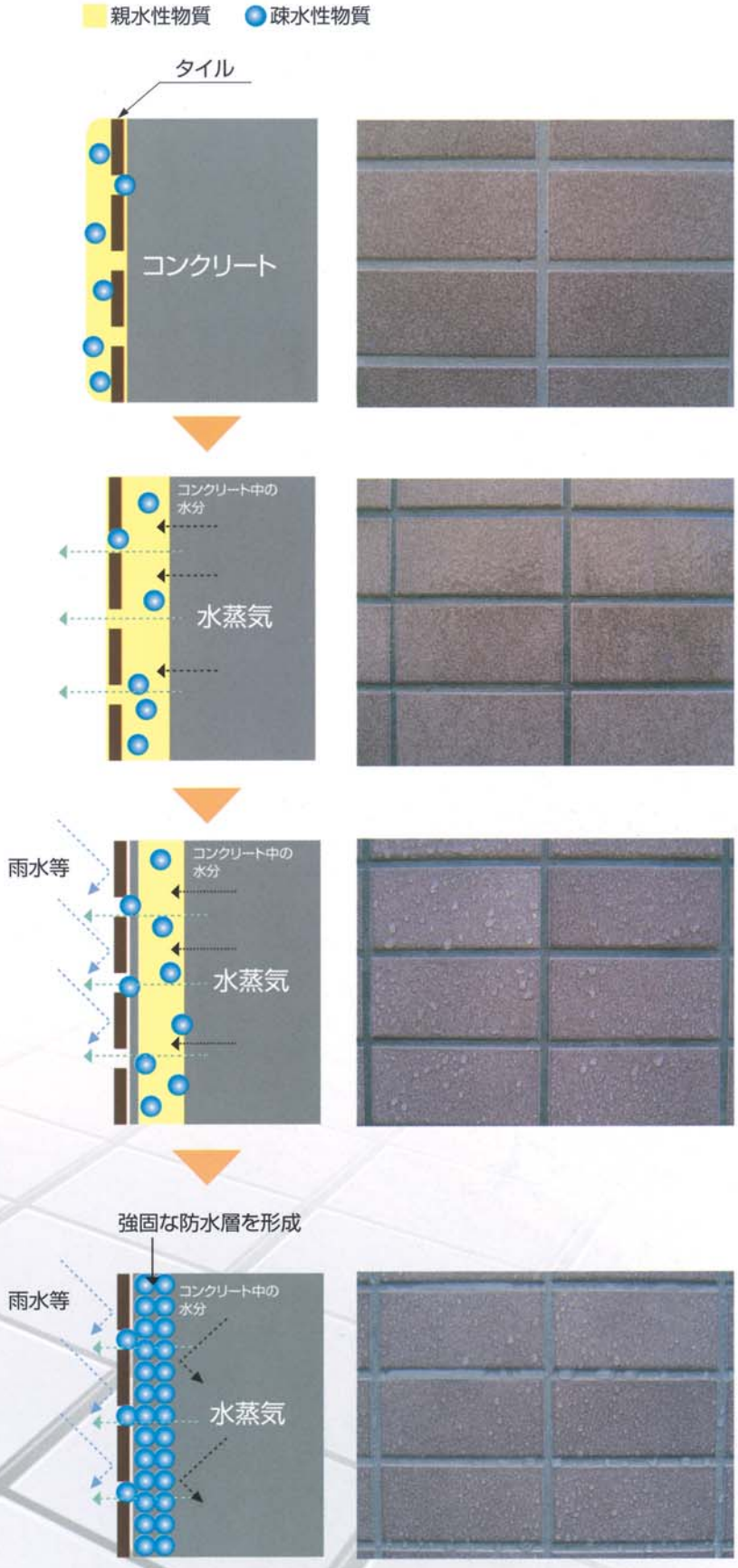
お住まいの方々にも、施工する方々にも
安全・安心な材料で建物を延命できる
環境にやさしい製品
それが「コスモガードN-1」です。

臭いもほとんど
しません。

こぼれたり、
垂れたりしても
水で洗って
ふき取れます。

## ■コスモガードN-1とは?

コンクリート・モルタル・タイルなどに浸透し、内部に強固な防水層をつくります。




### 塗布前

施工面を洗浄し、コケ・カビなど異物、汚れを除去します。施工面を十分に乾燥させてからコスモガードN-1を塗布します。

### 塗布後1日

水をかけても、はっ水効果はまだ発現していません。コスモガードN-1に含まれる親水性物質が水を受け止めるため、水をはじきません。

### 塗布後2〜10日

水をかけると磁器タイル面上ではっ水効果が見られますが、モルタル目地ではまだはっ水効果が見られません。磁器タイル面は浸透量が少ないため、はっ水効果が早く現れます。モルタル目地は浸透量が多いため、はっ水効果が現れるまで日数がかかります。

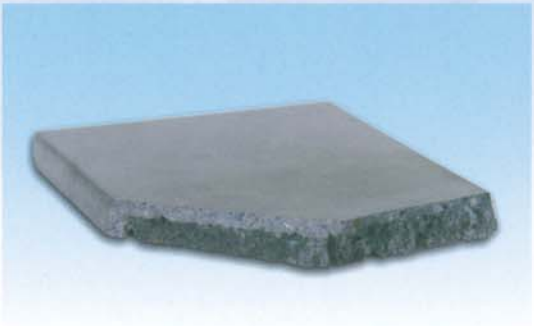
### 塗布後10〜30日

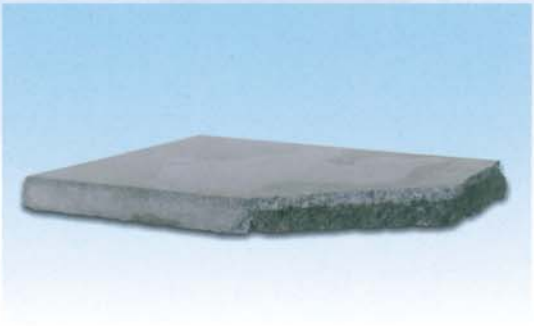
水をかけると、モルタル目地が濡れ色にならず、水をはじくようになり強固な防水層が完成します。

## ■コスモガードN-1の特徴

### 浸透性

コンクリート・モルタル・タイル・レンガなど、水が浸透（吸水）する素材に含浸させ、浸透した素材の内部に吸水防止保護層をつくります。



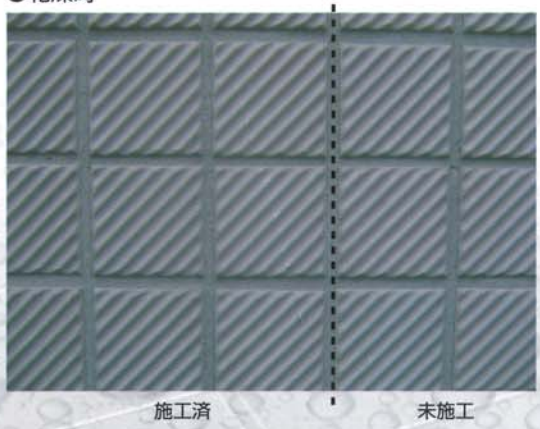


▲表面と側面にコスモガードN-1を塗布し1ケ月経過後、半分に割り水に漬け込んだ時の状況です。
塗布した面から内部にかけて、濡れ色が付いていない部分が吸水防止保護層です。

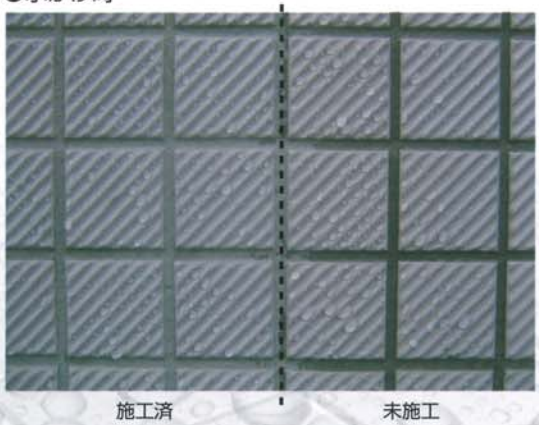
### 外観の維持

施工した素材の表面に塗膜をつくらないため、施工前と施工後の外観が変わりません。

●乾燥時




●水かけ時




### 安全な水系

#### 有機溶剤を含みません

●引火性が無く臭いも穏やかです。
●施工中および施工後に有害な揮発ガスが発生しません。

#### 結晶性がありません

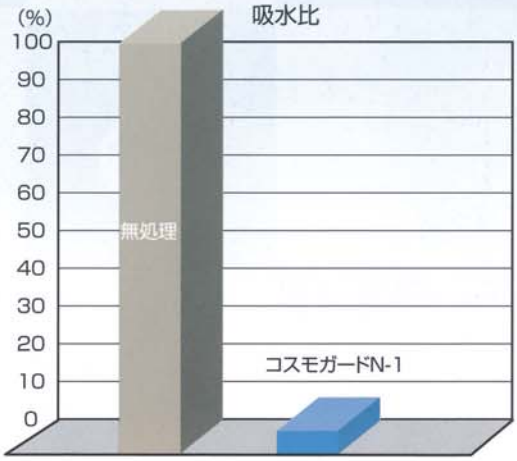
●施工後に白色汚損がおきません。
●ガラス、サッシなどに付着しても水拭きしてきれいにできます。

## ■コスモガードN-1の性能

### 吸水防止性

緻密な吸水防止保護層が素材内部への水の浸透(吸水)を防止します。吸水する素材に対しコスモガードN-1を施工した後、吸水比(施工前を100%として)が5%以下になります。

散水による吸水防止性比較写真



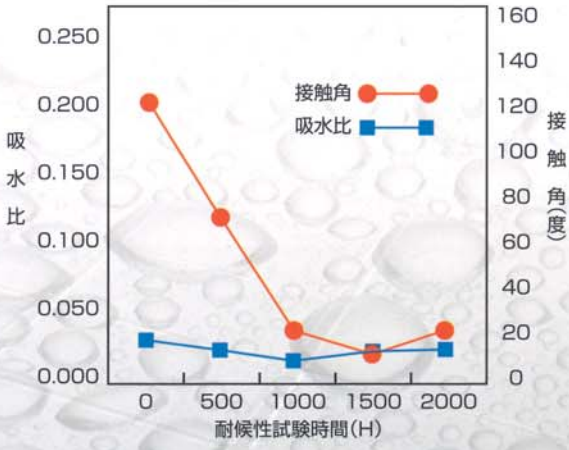
吸水防止性グラフ

### 長期耐候性

非常に高い吸水防止性能が長期間持続します(8年以上)。さらに、はっ水効果が低下した後も吸水防止性能が持続します。

施工後4年経過

吸水防止性と接触角の比較



※接触角(度)の数値が大きい≒はっ水効果が高い
※2,000時間≒8時間に相当

## ■コスモガードN-1の効果

### 水の浸入による劣化の低減

塩害および中性化進行による鉄筋の腐食、凍害による破損など、水の浸入が原因となり進行する劣化現象が低減します。

### コケ、カビなどの汚れを低減

コケ、カビなどが付着、生育しにくい状況になります。また、付着したとしても除去が簡単です。

## ■施工方法

### ■コスモガードシステムN1-A工法　【コンクリート面・モルタル面等】

| 工　程 | 使用材料 | 塗布量 | 作業間隔 | 用　具 |
|---|---|---|---|---|
| 1回目塗布 | コスモガード N-1 | 0.15kg/㎡～ | 施工面乾燥後 | ローラー・ハケ |
| 2回目塗布 | コスモガード N-1 | 0.15kg/㎡～ | 2時間以上72時間以内 | ローラー・ハケ |

①塗装用ローラーまたはハケを使用して、施工面全体にたっぷり塗布、浸透させて下さい。吹き付け塗布する場合は、低圧スプレー（噴霧器など）を使用して施工面全体に均一に吹き付け、浸透させて下さい。
②再度塗布、浸透させて下さい。

◎コスモガードN-1の優れた吸水防止性能により、コンクリートに水が浸透しにくくなります。

**注　意**　施工面の吸水性が高い場合、コスモガード N-3 を下塗りする必要があります。（N31 工法）
弊社までお問い合わせ下さい。

### ■コスモガードシステムN1-B工法　【陶磁器タイル（モルタル目地）】

| 工　程 | 使用材料 | 塗布量 | 作業間隔 | 用　具 |
|---|---|---|---|---|
| 1回目塗布 | コスモガード N-1 | 0.1kg/㎡～ | 施工面乾燥後 | ローラー・ハケ |
| 2回目塗布 | コスモガード N-1 | 0.1kg/㎡～ | 2時間以上72時間以内 | ローラー・ハケ |

①塗装用ローラーまたはハケを使用して、モルタル目地にたっぷり浸透させるように施工面全体に塗布・浸透させて下さい。吹き付け塗布・浸透させる場合は、低圧スプレー（噴霧器）を使用して浸透させて下さい。
②再度塗布、浸透させて下さい。

◎コスモガードN-1の優れた吸水防止性能により、タイル面およびモルタル目地に水が浸透しにくくなります。

**注　意**　ラスタータイル面に施工する場合は、2回目塗布後にラスタータイル面の拭き取り作業が必要です。拭き取り作業が不十分な場合は、ラスタータイル面にくもりが残ることがあります。
上記塗布回数と塗布量は現場の状況によって変動します。本施工前に必ずテスト施工をして、性能と塗布量を確認して下さい。

## ■施工の流れ

**1 前処理**

コスモガードN-1がムラなく塗布できるよう、施工面を洗浄、清掃して下さい。またコスモガードN-1塗布後は、シーリング剤、塗料、養生テープなどが付きにくくなりますので、**必ずコスモガード塗布前に各工事を終了して下さい。**

▶

**2 養　生**

コスモガードN-1を塗布する面以外は、飛散した材料が付着しないようポリシート等で養生して下さい。

▶

**3 塗布・浸透**

1回塗布した後、再度塗布・浸透させて下さい。(濡れ色が残るまで)
雨天時および降雨が予想される場合は施工を中止して下さい。

▶

**4 乾燥・清掃**

塗布後24時間以内に養生材を撤去し清掃して下さい。塗布後、12時間以上乾燥させて下さい。

**効果の確認**

施工が完了後、はっ水効果が発現するまで10～30日かかります。霧吹き等で施工面に水をかけ、はっ水状況を確認して下さい。

## ■施工物件

■緑園都市東の街4番館

■三ッ沢ガーデンヒルズ

■アトレ北本

■クレール松原

■その他10年間に多数の施工物件において実績があります。

## ■性　状

| 項　目 | |
|---|---|
| 主　成　分 | ポリシロキサン系化合物、水 |
| 外　観 | 淡乳白色液体 |
| 臭　気 | 微臭 |
| 比　重 | 1.02 |
| P　H　値 | 11.0～12.0 |
| 粘　度 | 25±5mPa・S |
| 凍結温度 | −5℃ |
| 荷　姿 | 16kg/ 缶 |
| 貯　蔵 | 12 カ月（室内冷暗所） |

## ■性　能

| 項　目 | 評　価 | 施工対象 |
|---|---|---|
| 吸水防止性 | ◎ | コンクリート打ち放し面、モルタル面、外壁タイル面、モルタル目地、PC 板、GRC、ブロック、レンガ、石材など（木材は不可） |
| はっ水性 | ◎ | |
| アルカリ付与 | △ | |
| 耐水性 | ◎ | |
| 中性化防止 | ◎ | |
| 上塗り性 | × | |

※評価　◎: 非常に高い　○: 高い　△: 低い　×：非常に低い
※コスモガード N-1 は、汚染防止性が高いため塗装等の塗料等の塗材と併用はできませんのでご注意下さい。

## ■注　意

1. 本施工前に必ずテスト施工をして下さい。
2. 施工作業中は、ゴーグル、マスク、手袋など保護具を着用して下さい。
3. 保管は必ずフタをして直射日光を避け、0℃以上 40℃以下の場所で静置して下さい。
4. 塗布量と塗布回数は、施工面の状態により増減する場合があります。
5. 塗布量が少ない場合、本来の性能が発揮されない場合があります。塗布量不足にならないように注意して下さい。
6. はっ水効果が発現するまで、10～30 日かかります。
7. 詳細は別途「コスモガードシステムカタログ」「製品安全データシート（MSDS）」をお読み下さい。

### ＜製品・工法に関するお問合せ＞

新築・改修工事において製品・工法に関するご質問、ご不明な点などいつでもご連絡下さい。
また、現場におけるテスト施工、サンプル試験片の作成などもお受けいたしますので、電話・FAX にてお問合せ下さい。

■販売元

■製造元


**株式会社ネクストウインド**
〒222−0033
神奈川県横浜市港北区新横浜2−17−11
アイシスプラザ401
TEL. 045−475−5177　FAX. 045−475−5178


※製品改良のため、予告なく仕様、性能、カタログ内容を変更する場合があります。

CATALOG No.2　15.05.100